



特定非営利活動法人



<http://nepal-mika.jp>

令和2年春号 NO.64

ネパール・ミカの会

令和2年4月25日発行 194-0035 東京都町田市忠生 2-5-36 tel042-791-0602



「さあ、力を貸してください」

理事長 齋藤 謹也

「2020年中間調査報告」

児玉 増夫 中野 千恵子



大きな困難に立ち向かいましょう。

新年度を迎えようと気分一新したところに新型コロナ対策緊急事態宣言。さがみはら桜まつりも中止されました。出鼻をくじかれた感があります。

ネパール全土でロックダウン宣言が発令され国民の自由な移動は禁止されています。したがって私たちミカの会の学校建設も中断されています。

理事会・例会も中止しております。現在、通常総会の書面評決の準備を進めております。その折は会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

この困難な時、どう活動するか。会の中心である団塊世代の隠れてしまった力を再度発揮すべきではと考えています。

ネパールの子供達のために何が出来るか？今後の活動をどうすべきか？

今こそイキイキとアイデアを出すこと、他人のために考えること、自分を生かす道とあって、頑張ってみましょう。まず弱き者に手を差し伸べる。教育支援を軸にすることに変わりはありませんが、どうぞご意見をお寄せください。

1月24日

AM 0時20分 タイ航空で予定どおりバンコクに向け離陸

AM 5時30分 到着

AM 10時30分 カトマンズに向け離陸

PM 1時00分 カトマンズ到着

スリジャナさんの出迎えで一安心・自動でのビザ申請でOK

ラマさんの出迎えでバイシャリホテルにチェックイン。

王宮広場見学後、モテイさんとサルビンダさんの娘さんの通過儀礼お祝いに参加。

1月25日

スワヤナンプナート、ボダナート見学

ラマさんご家族と昼食。タメルで買い物



1月26日

AM 8時30分 空港着、濃霧のため大幅に遅延

PM 6時00分 バイラワ空港に到着

PM 7時00分 笠井ホテルにチェックイン

1月27日

マヤ聖堂参拝後マヤデビー校 建設中の校舎見学・図書館が欲しいらしい・トイレは他の団体が新築中。



建設中のマヤデビー校舎。屋根も完成し上塗り塗装を残すばかりとなっています。

午後シリ・アマリ校訪問 二階に増設の校舎建設を視察。

日本から持参した英語のアニメ・民話をプレゼント。

その後、校長、前の校長と村を見学。

マヤ聖堂近くのレストランで昼食。

PM 2時 シリ・マズワニ校訪問 新川MMR見学

パソコン以外でも使われている 補修した教室も綺麗に使用している





シリ・シリ・ラム校のPCルームです。



修復募金で綺麗になったヤナトラハ校

1月28日

AM 10時30分 シリ・シリ・ラム校訪問

コンピューター室はパソコンが8台置かれていた。6台は教育省から2台は村からの寄付で6、7、8年生が週に3回使っている（グループで5分ずつ勉強）

コピー機とノートパソコンが欲しいとの要望あり。

雨漏り対策、床、テーブル、椅子、書棚が必要

カタールが支援してヤナトラハ校と同じトイレが作られていた。

幼児の為の給食が要望されました。

アマリ校、マズワニ校、シリシリラム校で日本の子供達の写真を展示、説明をした。展示写真はラムネさんに渡した。

帰路、スندیー校訪問 相変わらず教室は汚い・大石教室は一教室が使われていた。残りはもの置き場に使用されていた。

1月29日

午前中ナガルコット観光。ヒマラヤの山々を少しだけ見ることができた。午後カトマンズで民芸品の買い物。

1月30日

スリジャナさんの出迎えを受け搭乗手続き

PM 1時55分タイ航空でバンコクに向け離陸、翌31日帰国。

今回の中間調査の旅は1月なので、寒さ対策が解らなかつた。意外と寒く日本と変わらないと思った。ルンビニはカトマンズよりは良かったが朝晩は特に寒かった。学校の子供達も太陽に当たるのが良いのでしょう。授業は教室から校庭に出ていて勉強をしていました。さすがにサンダルや靴をはいていましたが素足の子供もいました。

ただ、以前とは子供達の態度が格段に良くなっている事が写真のプレゼンをしてわかりました。

【所感】

児玉 増夫

まずは、今回の貴重な体験をさせて頂いた事に関し感謝したいと思えます。

カトマンズ空港でのスリナジャナさんの案内を受け、電子ビザ申請もスムーズにいき又、優先的に案内され、あっという間に空港を後にしラムさんと共に車でホテルに向かった。

カトマンズからの出発がルンビニ地方の濃霧による影響により1、2便キャンセルとなり3便目（14時20分発）でようやく出発の運びとなった。ラムさんの航空会社の知人とのやり取りのお陰で何とか出発が出来たことに感謝いたします。

各学校での写真展示会の際、子供たちが先生の指示のもと整然と並んでいた事が印象に残った。

アマリ校視察の後で村を見学させてもらいましたが、隙間だらけの家が多く凍死者も発生していると聞き驚いた覚えがある。

最後に、ネパールの現状を知りまだまだ支援が必要である事が解りました。

今回は時間を考えさせる旅でした。まず、1月23日、羽田空港に向かう途中に京急が横浜から金沢文庫が人身事故で止まっていることを横浜線の新横浜駅走行中に聞きました。取りあえず、東神奈川まで行って決めることにし、仲木戸に行ったら案の定、京急は動いているものの横浜駅から折り返し運転の為、空港には何時に着くか分からないと判断をして横浜駅からバスを使うことにしました。横浜駅東口のバスターミナルは遠く感じました。途中の道は混んでいたものの無事に空港に着きタイ航空に行き手続きを終えることが出来て一安心です。

空港内は10時半を過ぎていた為、開いている店は少なく忘れた手袋を買うことは出来ませんでした。出国手続きも簡単になっており、ビックリです。

バンコクの空港内ではひたすら待つだけです。お腹は一杯だし喉も乾いていないので時々出発案内を見に行くだけ、やっとの事で出発ゲートも判ったのでひたすらゲート迄歩きます。本当に広い空港。ネパール語の本を見たり、数独をしたり時間が流れるのを待ちます。カトマンズ行きの飛行機に乗り、ウトウトしているうちにトリヴァン国際空港に着陸です。

スリジャナさんが見えます。待っていてくれます。空港内は大分変わっていました。綺麗になっています。ビザ申請の仕方も画面を見ながらです。本当にスリジャナさんがいなかったら大変でした。



ホテルチェックインしてから王宮広場見学です。

その後、モテイさんの案内でサルピンダさんの娘さんの通過儀礼のお祝いに出席。女性の方々は皆綺麗な服装です。

勿論、本日の主役の娘さんはお化粧も素敵で真ん中の所に御祖母ちゃんと座っています。見ていると来客は娘さんに挨拶をして赤い袋を渡して行きます。入れ替わりに本当に大勢の方々が来て隣の場所ですワイワイ。やがて、私達も2階が一杯なので3階に登り皆さんは鎮座してお料理も待ちます。私達も椅子に座り、葉っぱで出来た大きなお皿を持っていると男性たちがお料理を持って来てお皿に載せて行きます。

翌日はスワヤナンプナートとボダナート見学。ボダナートでラムさん家族と待ち合わせ。ドマさんのお母さんも一緒です。孫の面倒のために来ているようです。お昼ご飯を一諸に食べてから別れて私達たちはパタンに行きました。ゆっくりと街中を見たり、博物館で紅茶を飲み、最後に博物館見学です。ホテルに戻り、タメルで民芸品の買い物です。今日の締めくくりは桃太郎で夕食をとりました。

1月26日7時に朝食後、8時空港に向け出発です。8時半には空港に着き、出発時間を待ちます。9時30分発の1便はキャンセル。2便もキャンセル。濃霧でパイラワ空港が着陸が出来ないようです。ラムさんは航空会社に電話で最善を尽くしてくれました。

私達はひたすら待つのみです。結局16時20分に3便が飛ぶことになりました。約8時間待つことになりました。6時にパイラワ空港に到着です。

1月27日 朝食後、アマリ校にプレゼントをする本とプレゼンをする写真の作業をしました。9時25分、マヤ聖堂に向け出発です。水路のボートで近くまで行きますが、公園もすごい濃霧です。観光客もなく静かな時が過ぎます。マヤ聖堂も人がいません。このような静かな公園は初めてです。公園東口で車に乗り、マヤデビー校に向かいます。畑道のあちらこちらでは菜の花が咲いていますが道は相も変わらずガタガタで埃だらけです。

マヤデビー校では煉瓦の校舎は建築中で新しいトイレも出来ていました。トイレは溜めるところが一杯になると次のトイレを作るようです。下水がしっかりしていないので仕方がないようです。

校舎では一人の子供が大きな声をだし、棒で指しながら物の発音をしていました。他の子供達もその後に発音です。机や椅子はなくゴザに座って勉強です。余りに大勢なので無理なのでしょう。高学年は机、椅子は利用しています。本も綺麗に並んでいます。庭には仏像を収める小屋は出来ていました。門を入ったところに図書館が欲しいらしいです。



次に訪ねたのはアマリ校です。以前に私達が建てた校舎の上に新しい校舎を建築中です。校長先生に英語の絵本を渡してから、日本の子供達の遊んでいる様子、ネパールで買って行った材料でネックレス、プレスレットを造っている写真、ももを作っている写真を子供たちに説明です。

隣の校舎の二階に行って造っている校舎を覗いてみましたが全然見えません。今ある校舎に階段を造らないので隣の校舎から渡るようです。村の中を歩いてみました。のどかで子犬たちが遊んでいます。一軒の庭ではたき火をして暖を取っていました。藁の中にはサツマイモを焼いているようです。昼食はマヤ聖堂の近くのレストランで戴きました。

昼食後はマズワニ校に行きました。勿論、その後の新川IMMRがどのように使われているかを見る為です。10人位の生徒がパソコンに向かって勉強をしていました。先生は解っている生徒が教えているようです。床にはやはり、10人くらいの生徒が輪になって勉強をしています。その後は日本の子供達の写真の説明です。これにもラムネさんに手伝っていただきました。本当に助かりました。

以前、修理した教室も綺麗に使われています。嬉しいことです。ただ、ちょっとびっくりしたのは、校庭で勉強をしている生徒を見たことです。校舎の中では寒いので太陽が出ている庭で勉強のようです。

次はヤナトラハ校に行きます。すぐに目に付いたのは山吹色の修理した校舎です。教室も綺麗になっていました。この、学校はトイレも造られていました。児玉さんが見に行ってくれました。まだ、鍵がかかっていましたが、なかなか良いようです。

1月28日 今日はシリ・シリ・ラム校に行きます。毎日、天気は濃霧で怪しいので早め早めの行動です。シリ・シリ・ラム校ではパソコン教室が出来ていました。びっくりです。8台置かれていて6台は教育省からで残りの2台は村から寄付のようです。ただ、ノートパソコンやコピー機が欲しいようです。部屋は雑然としていて、ゴミがあちらこちらにあり、絨毯もコンピューター室には埃だらけで良い環境ではないと思いました。

6, 7, 8年生が週に3回ずつでグループで授業をしているらしいです。この教室は雨漏り対策、床、机、椅子等が必要と思いました。ヤナトラハ校と一緒にカタールが援助したトイレがありました。まだ、許可が出ていないので使ってはいないようです。幼児の教室もありました。どうも、給食がほしいと言っていました。シリ・シリ・ラム校でも写真の説明をしました。クラスごとに並んで写真の所に来ていましたが、整然としているのでびっくりしました。

昼食の前に新しいホテルの見学です。1階のロビーは広くてきれいです。簡単な歓談ができそうです。上の階で部屋を見ましたが狭いです。風呂場と一体となっていないで日本人は落ち着かないと思いました。まだ、時間があるのでルンビニ公園見学です。韓国寺や日本のお寺を見ました。



お昼ご飯は笠井ホテルです。天気も良いので今日の便でカトマンズに帰る事にしました。15時30分にホテルを出発して途中のスンディー校を見ました。大石トキさんが建てた教室は一教室は使われていましたが後の教室は物置になっていました。夕方の便でカトマンズに着きました。バイシャリホテルに戻り、桃太郎で夕食をとりホットしました。

1月29日 10時に出発してナガルコットの展望台に12時に到着しました。残念ながらヒマラヤの山々は少ししか見ることが出来ませんでした。ナガルコットもあちらこちらにホテルが出来ていて、建築しているホテルもありました。お昼ご飯は懐かしい、カントリービラで取りました。晴れていると素晴らしいのに残念な結果です。帰りには大きなスーパーに寄って買い物。また、カトマンズに戻り買い物です。二人だけですのであまり買うことが出来ません。

1月30日 今日は日本に戻る日です。10時30分にホテルを出発。飛行場でスリジャナさんと会って、ラマさんとはお別れです。本当にお世話になりました。帰りの飛行機ではやっとエベレストが見えました。バンコクでは5時間待ちで羽田空港には1月31日の朝やけの中、無事に着きました。心配だった自分の体に感謝です。



「ネパール旅行記」

横山 均

2019年10月～12月まで3ヶ月間ですが、ネパール一人旅をして来ました。ネパール会話も出来ない私が頼りにしたのは、日本に15年間住んでいるネパール男性、Prakash Baral。彼の自宅にお世話になりました。

10月は彼氏も Pokhara の別荘に滞在していたので、日本語による会話で、毎日の食事や生活様子などを説明してくれました。

彼の両親と兄弟家族と同じ食事をいただきました。家族が本家に集まるお祭り、デザインに参加しました。11月3日～9日まで、Pokhara から AnnapurnaBC までトレッキングして来ました。Prakash が推薦してくれる学生一人をガイド & ポーターとして依頼して、会話にポケットクを活用して 4130m の BC まで完走しました。

11月20日から Lumbini に Nurbu Lama 氏 が来る事が電話により確認出来ました。Pokhara より Lumbini までバスに乗り、スマホで予約してホテル Lumbini Garden Lodge に前日に着きました。

20日の朝にレンタル自転車に乗り、Sundi の学校を探しに行き、工事中の道路から二階立ての学校が有り、正門が鍵で閉まっている。しばらく様子を見てみると、3～4人の生徒から声を掛けられて「付いて来るように」と誘ってくれる。

校長先生と先生に案内されて、「ミカの会の2003年の標示版」を見せていただく。その中に大石トキさんの名前が記入されている。16年前に完成された学校の存在を確認しました。校長先生に案内されて各教室にボールペンを分けて記念写真を撮りました。200本程程ですが喜んでいるのでホッとしました。集まる子供達に年齢により分けられ、数の少ないバックは保育園生らしい子供に渡して来ました。

トラブル発生、ホテルに戻る時にズボンのポケットからスマホを落としてしまう。いろいろ探してみたが、結局見つからなかった。

翌日、ラマさんのバイクに乗せてもらって、建築中のマヤデビー小学校に案内してもらう。若い男性の4-5人が建築作業している。レンガをコンクリートで積み重ねるように少しずつ壁が出来上がる。梯子も竹を繋ぎ、人力の建築である。天候の様子などで作業男性が集まらない日も有らしい。ラマさんに歩いて付いて行くと、学校から地域の部落の一軒ずつに呼び掛けながら説明してくれる。井戸水と下水道の処理などの問題点や、道からすぐに見える寝床の説明と石鹸が無い所で食器を草木で洗う人を見せてもらう。



ラマさんに Garden Lodge の近くの店で昼食をご馳走になる。午後はシリ・アマリ校を訪問。一階は授業中の教室の二階に新しい教室をレンガ積み立てを建築作業している。一階から二階にコンクリートを上げたり鉄筋棒で柱を作り上げているけど、作業工具や作業機械が無く手作業である。

12月18日から一週間を Kathmandu に居ました。飯森紘子さんに会い、大石一馬の追悼写真集を渡して、現在のトレッキング状況を話されました。刺激を与えていただきました。日本勤労者山岳連盟に参加しているぶなの会の1会員として、ネパール旅行を楽しめた事に感謝しております。NPO ミカの会の一員として可能な限り応援しますので、よろしく願います。

© 2019.12.21(土) 夢の芽 第2回料理教室

相模原市「夢の芽」助成金事業 二度目になるネパール料理教室が相模大野・ユニコムプラザさがみはらで27名の参加のもと開催されました。ゴビンダ会員のスムーズな指導のもと、モモ・ケーキ作りを楽しみました。

二度目という事もあり、皆さんかなりの出来栄でした。

モモ・ケーキ・チャイを頂きながらネパールの紹介をし、参加者の懇親を深めました。



© 2019.12.21(土) 移動例会・懇親会

ネパール料理教室終了後、シェ・プルミエに会場を移動して移動例会・懇親会が開かれました。

特別に参加いただいたシャヒご家族の方を含めネパールと日本の友好を深めることができた楽しい時間でした。

日程の関係でいつも出席いただいている在日のネパールの会員の方が出席しにくくなってしまい申し訳なく思っています。



「編集後記」

新型コロナウイルスの脅威が拡大しています。日本は緊急事態宣言発令中。ネパールは全土ロックダウン。したがって学校建設は中断、国内のバザーもイベント中止で開催の目処が立ちません。書面評決の総会が予定されています。会員の皆様におかれましては健康に十分注意され活動再開時には一掃のご協力をお願いいたします。

ラマさんの自宅に咲くブーゲンビリアです。綺麗ですね。